

—大山街道—

ふるさと館だより・10

【発行】川崎市大山街道ふるさと館

〒213-0001

川崎市高津区溝口 3-13-3 Tel. 044-813-4705 FAX 044-814-0250

2011. 3. 7

<http://furusatokan.web5.jp/>

第2回企画展・第3回文化講演会 終える

“郷土の地名に親しもう” ～幸区・中原区を中心に～

“郷土の地名に親しもう”シリーズを始めて3年目になる今年の企画展は、中原・幸区を取り上げました。企画展としての展示は2月5日(土)から始まり、2月27日(日)まで開催しました。この間大山街道フェスタが催された20日には、日本地名研究所事務局長 金子欣三氏、所員鈴木茂子氏をお迎えして文化講演会を行いました。今回取り上げた地名が大山街道からかなり遠い幸区・中原区ということから、どの程度来館者があるか気懸かりではありましたが、平日こそ少数でしたが土日、休日は大勢の方々にお出でいただき、熱心に地図や説明資料を見たり読んだりしていただきました。



このところ、大山街道を実際に歩いておられる方が多くなったようで、企画展の期間中に立ち寄られたという方がかなり見られました。その中で「変わった地名があるのですね。」「由来を読んでみると、歴史があることが分かりますね。」というつぶやきが聞こえました。

特に文化講演会の時には、講師の方々の講演の後に多くの質問や感想を出していただき、参加者同士の意見交換もあって、中身の濃い会となりました。そして、瞬く間に予定時間が過ぎてしまいました。

—参加いただいた方からの感想—

- ・ 地名の由来がとてもおもしろいので、他の区もやってほしいです。
- ・ 広汎にわたる知識をお持ちの両先生のお話、大変興味深く有益でした。
- ・ 地名を考える方法の一つとして、漢字の音とその由来を探るといった言葉が心に響きました。
- ・ 講師の先生と地域の方との話は貴重な体験でした。



〈文化講演会の講師 金子氏、鈴木氏〉

今回も日本地名研究所のご協力で様々な資料を用意させていただきました。また、幸区・中原区内の小学校にもご協力を仰ぎ、児童の地域学習用に学校独自で作成された副読本も併せて展示させていただきました。好評を得ました。感謝申し上げます。

子ども大山探検クラブの活動

1月 ～手作り「すごろく」で、楽しく街道探検～

1月は大山みちの会のみなさんの手作り“すごろく”で赤坂御門から大山までの道中を巡りま



した。さいころを転がしながら大山街道を一步一步進んでいきました。すごろくの遊びで使う、ふりだしや上がり等の言葉を覚えたり、途中追いはぎに出会う場面では、歴史クイズに答えたりするなどはらはらどきどきしながらも、全員ゴールにたどり着き歓声を上げて

いました。「すごろくで、いろいろなことがわかった。」とか「多摩川を渡るのに、お金がかかる（2銭）ということにおどろいた。」などの感想を書



＜すごろくで街道探検＞

いていました。今と昔の街道の様子の違いを比べながら楽しんで活動することができました。

2月 ～飛び出せ！ 大山街道へ～

2月の探検クラブは、片町方面のねもじり坂、笹の原子育て地蔵を探検しました。ねもじり坂



の傾斜のすごいことを、珍しい勾配測定器で測って教えてもらいました。坂道の傾斜は8%でした。子どもたちは一様に「ねもじり坂は、すごい急な坂道だ、と初めて知りました。」と感想を書いています。また、ねもじり坂が大山街道の一部だということや

二ヶ領用水の場所が昔と変わったことなど、それぞれのポイントで中平先生の説明に熱心に耳を傾けていました。

3月は下記のお知らせのように発表会を計画しています。一年間探検クラブで調べて分かったことや活動して楽しかったこと事などを一人ずつ発表します。



＜中平先生の説明に熱心に耳を傾ける子どもたち＞

お知らせ

子ども大山街道探検クラブ発表会

「子ども大山街道探検クラブ」のメンバーが、一年間の活動をまとめ発表します。これまで多くの講師の方々のお話を聞きながら、大山街道沿いの今と昔の様子にふれ、子どもたちなりに郷土への愛着と理解を深めてきました。子どもたちの発表をはげましにお出かけいただければ幸いです。

☆日時 3月9日（水）15：00～16：00

☆会場 大山街道ふるさと館 イベントホール

※この活動は、新年度も継続して行います。会員募集の際にはふるって応募してください。

